

日本万引システム協会
(東京都新宿区、稻本義
範会長、以下、JEA
S)は、12月20日に高千
穂交易セミナールームで
「AIカメラ等利活用に
向けての人材育成と『力
メラと個人情報保護法
パンフ活用』と題した緊
急セミナーを開催した。

緊急セミナーを開催

PPC作成の「カメラと個人情報保護法」を解説

J E A S

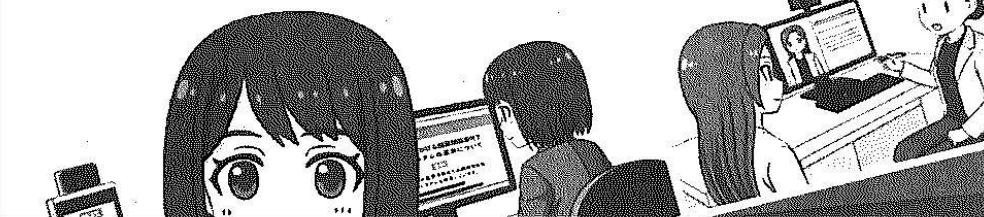
セミナーはTeamsでも配信され、個人情報保護委員会(以下、PPC)が新たに作成したパンフで取り上げられた防犯カメラの運用などに対する留意点などが解説された。

今回のセミナーは、個人情報保護委員会が「カメラと個人情報保護法」というタイトルのパンフを作成した直後のタイミングで行われた。そして、12月にEUが公共空間において犯罪などの捜査目的も含め、顔認証のリアルタイム使用を禁じる決定を下したことを受け、AIカメラや顔認証を取り巻く状況なども解説された。

次いで、PPC事務局の木村一輝参事官補佐が、完



カメラと個人情報保護法



PPCの木村参事官補佐(右上)が新パンフの内容を説明

成したばかりのパンフ「カメラと個人情報保護法」に記載された内容を説明。従来型カメラに加え、顔識別機能付きカメラシステムの運用に伴う留意点などが取り上げられた。

そして、稻本会長がJEASと各社の安全管理措置事例を提示した後、新会員となつたダーファ・トマネージャー(JEA S監事)、顔認証システムを展開するリアルネットワークスの高村徳明アドバイザーとしてアクションズの森川真次シニアアカウンターカーとしてアクションズの

TECHNOLOGIESの高木智也氏が登壇。司会進行を務め、AIカメラや顔認証における取り組みや最新動向などを議論した。

（同理事・カメラ画像安）ジア太平洋地区副社長（同理事・カメラ画像安）金利用推進委員会副委員長（同理事・カメラ画像安）木村編集長の野口勇人が登壇。司会進行を務め、AIカメラや顔認証における取り組みや最新動向などを議論した。